

I Love Churui

I ♥ ちゅうるい

12

2017 Vol. 511



十勝青年部大会が実施されました。

11月27日に日航ノースランド帯広にて
JA青年部十勝大会が行われました。



<http://www.ja-churui.com>

Contents

酪農部会研修会	2
大根生産部会視察研修	3
青年部管外視察研修	4
2017年を振り返って	5
生乳生産状況表	7



酪農部会研修会開催される

12月15日、酪農部会主催による研修会が開催されました。

研修内容は(有)ベッセルが取扱をしている生乳抗生物質検査キット『ミルクドクターベータ』の使用方法についてで、当日は(有)ベッセル津崎隆平所長と清水一瑩氏にお越し頂き、使用方法について研修を受けました。

ミルクドクターベータは生乳中のβラクタム系抗生物質(ペニシリン等)を迅速に検査をするキットで、牧場でのバルク乳検査等に活用出来ます。研修では迅速、簡単といったミルクドクターの特徴



が説明され、摘要抗生物質と反応しない抗生物質の説明や判定方法、PD法やCharm法との検出限界の比較等が説明されました。研修会の後半では、牛乳サンプルを用いて実際にミルクドクターで判定を行いました。

しかし、注意事項ではミルクドクターを用いた検査はあくまでもスクリーニングによる自主検査であり、本キットの判定結果では全ての抗生物質の残留していない事を示す質の残留していない事を示すものではなく、最終的な判定は公定法によるペーパーディスク検査に委ねられていることが説明されました。

健康百科

マイコプラズマ肺炎の予防

佐久間総合病院名誉院長 ● 松島松翠



最近「マイコプラズマ肺炎」が増えているといわれます。この肺炎はこれまでの肺炎とどう違うのでしょうか。また、予防はどうすればよいでしょうか。

肺炎は、細菌などさまざまな病原体に感染して起こりますが、その中でも近年増えているのがマイコプラズマ肺炎です。マイコプラズマとは微生物の一種で、細菌とウイルスの中間ぐらいの大きさをしています。マイコプラズマ肺炎の症状は、インフルエンザとも似ていますが、インフルエンザでは突然、高熱や関節痛などが生じるのに対し、マイコプラズマ肺炎では、2〜3日かけてだんだんと症状が強くなるという違い

があります。子どもや若い年代の人に多いのですが、お年寄りにも増えています。症状の特徴は、頑固なせきです。たんを伴わない乾いたせきが長く続きます。せきが軽い人もいますが、多くは、夜眠れないほどの激しいせきが出ます。たんは透明か、白っぽいんです。高熱が出ることもあれば、微熱の場合もあります。その他、だるさや関節痛、頭痛、喉や耳の痛みなどが現れることがあります。

しばしば風邪や他の肺炎と間違われやすいのですが、細菌性の肺炎の治療に使われる通常の「抗菌薬」は効果がありません。せきがなかなか治まらない場合は、医師の診察を受けて、マイコプラズマ肺炎かどうか、きちんと診断してもらう必要があります。

マイコプラズマ肺炎には、「マイクロライド系」や「ニューマイクロライド系」の抗菌薬がよく効きます。予防としては、マイコプラズマの感染を予防するためのワクチンはありませんので、インフルエンザと同じく、手洗い、うがいの徹底と、外出の際のマスク着用など、日常生活の中で注意することが基本です。



管外視察研修実施

平成29年度のJ A忠類大根生産部会の視察研修が12月13日～14日にかけて実施されました。

大根を初めて4年目となりますが今年度の大根の成績としましては、10a当り560c/sの収穫量となりました。

春先から高温に恵まれて、病害虫の発生が少なく、昨年苦勞した長雨の影響もなかった事が增收になった要因だと思われま

す。価格としては、今年度の野菜・馬鈴薯の安値の影響を受け過去最低の値段となりました。



しかし、J A忠類大根生産部会としては生産箱に対しての販売単価となるため、今年度のように生産箱数が多い場合は、収入の増加に繋がります。

大根部会としては、夏場は必ず部会の構成員が収穫時期と重なるため、今年度は収穫時期の終了したこの時期に研修会を実施しました。

今回の研修先としましては、大根の販売先となっている大阪丸促青果株式会社（札幌営業所）にお邪魔して、野菜のバック詰め作業の研修を行ってまいりました。大阪丸促青果株式会社では、イオンやセブンイレブンを中心に、野菜の小袋の供給を365日休む事無く実施している会社です。お伺いした時は、「みずな」と「ミニトマト」の袋詰めと「玉レタス」の鮮度保持フィルムで包む作業を実施していました。

時間帯によっては、カット大根の袋詰めも行っておりまして、工場によっては、野菜の千切等を実施した、開ければそのまま食べれるサラダの加工も行っております。今回の研修では、野菜の付加価値を付けた販売の取組を勉強させていただきました。

里山と関わる暮らし

里山のリサイクル

よこはま里山研究所NORA ●吉武美保子・石田周一



「わあ、わあ、湯気が出ていいるう！」
子どもたちの歓声の先を見ると、暮れのくず掃きで集めた落ち葉の山から白い湯気が出ています。キーンとした冬の冷気の中で、なんだかホッとします。落ち葉は水分を加えて踏み込んだことで、微生物の作用で発酵しているのだそうです。触ってみると、意外な熱さが手に伝わります。子どもたちも、目には見え

ない何かを想像しているのでしょうか。「すごいねえ」と感心しています。「春にこれを畑に入れると土が良くなっている野菜ができるんだよ」と農家のおじさんが教えてくれます。「今の言葉で言えばリサイクルだな」と聞き、子どもたちと一緒に感心しました。



「おじさんが子どもの頃は、まだ肥だめもあつたんだよ」

「コエダメって、何ですか？」と子どもたちが問えば、「聞いたことないか、ははは。大きなたつぽになうんこやおしっこをためておくんだ」。「えーっ！」「きもーっ！」と子どもたちのリアクションにおじさんも気を悪くするのではと、親はヒヤヒヤです。

でも、おじさんはニコニコしながら、「うんこやおしっこだつてちゃーんと使うと土が良くなる肥やしになるんだよ。ただ捨てたりしなかった」
「昔は化学肥料もなかったから、一生懸命に肥やしを作ったんだよ」「おじさんのおじいさんの頃は、街に野菜を売りに行つて帰りにうんこやおしっこをもらつてきたそうだよ」

キヤーキヤー言っていた子どもたちも、いつしか静かにおじさんの話を聞いています。里山のおじさんには、そのお父さん、おじいさん、そのまたお父さん、おじいさんから、ここで暮らしてきた揺るぎないものがあるようです。捨てる物がない、無駄な物がない、そんな暮らしが里山にはあるのだと想像した冬の日でした。



中国技能実習生の送別会を実施し、当日は受入農家から10名技能実習生は20名が参加しました。《3月》



中国技能実習生の受入が11年目となり今年も10名が新たに加わり総勢21名の実習生が各農家で頑張ります。《4月》



平成29年度新規就農者激励会を開催し、伊達敦さん景子さん夫妻、加藤誠さん理衣さん夫妻、和田英樹さん・夕佳さん夫妻が表彰されました。《6月》



平成29年度搾乳牛放牧技術研修会を忠類コミュニティセンターにて開催しました。放牧酪農家、各関係機関の方約70名が参加しました。《7月》



道の駅忠類にて第22回どんとこいむら祭りが開催され、会場は多くの人で賑わいました。《10月》



今年度から新しく7戸の農家で長いもの栽培をはじめ、11月6日から収穫作業がはじまり、11月17日に収穫作業を終了することができました。《11月》

2017年を ～振り返ってみて～

～今年も様々な事がありました～
写真で一年を振り返ってみました!



青年部員によるアイスクャンドル装飾も毎年恒例の行事となり、初詣参拝者にもすっかりおなじみのなか、2017年の幕が開けました《1月》



菜の館ベジタが十周年を迎えました。4月29日にはオープンイベントを実施し、沢山のお客様にご来場頂きました。《4月》



J A 忠類資材店舗・給油所合同展示会を実施し農用資材や農機具をはじめ、ベジタによる玉葱の詰め放題も行われました。《4月》



忠類ふるさと盆踊り大会が実施され、農協も出店しました。中国技能実習生も盆踊り大会に参加し、2部門で受賞しました。《8月》



幕別町農村ホームステイが今年度も実施され、忠類地区では6戸の農家で17名の学生を受け入れました。《9月》



JA忠類青年部活動報告 管外視察研修実施

JA忠類青年部（部長東口雄次）

は、十一月二十日から二泊三日の日程で福岡県・熊本県にて管外視察研修を実施しました。

本年度はベジフルスタジアム、松島牧場、衛藤牧場、熊本卸売市場の四カ所を視察研修しました。

福岡市では以前、福岡市で青果物を取り扱う市場が三ヶ所あり、旧青果市場、西部市場、東部市場の3カ所がありました。3市場とも老朽化が進ん



でおり、西部市場、東部市場の取扱量が減り、旧青果市場に集中したことで運営に支障をもたらしてきており、問題を解決するために3カ所の市場を統合し完成したのがベジフルスタジアムとなっています。

午前7時から行われている活気溢れるセリや安全な青果物を届けるための取り組みとして冷蔵設備の充実や残留農薬検査の強化にも取り組んでいます。

松島牧場は経営主夫妻に従業員の三名で経営しています。

八十頭のつなぎ牛舎で飼養しており頭数は経産牛が九十頭、未経産牛が四



十五頭うち二十頭は近郊の牧場に預託しており、ミルクカーが八台で搾乳時間が約一時間となっております。平均乳量が約三十二キロ、耕地面積としてはコーンサイレージを二十町、イタリアンライグラスを約十三町、WCSを約五町、その他ワラ等を作っているそうです。乳房炎は夏場よりも涼しくなる時期に増加する傾向が強く、夏は平均で二キロほど乳量が落ちるそうです。暑熱対策としては風邪が強く吹く地域で自然換気に加えファンで対応しており、熱中症になる親牛はほとんどおらず、共進会にも力を入れており、強く個体管理に注力しているとのことでした。

衛藤牧場は搾乳牛が約百頭、年間出荷乳量は千百トンとなっております。五頭ダブルで搾乳をしている。

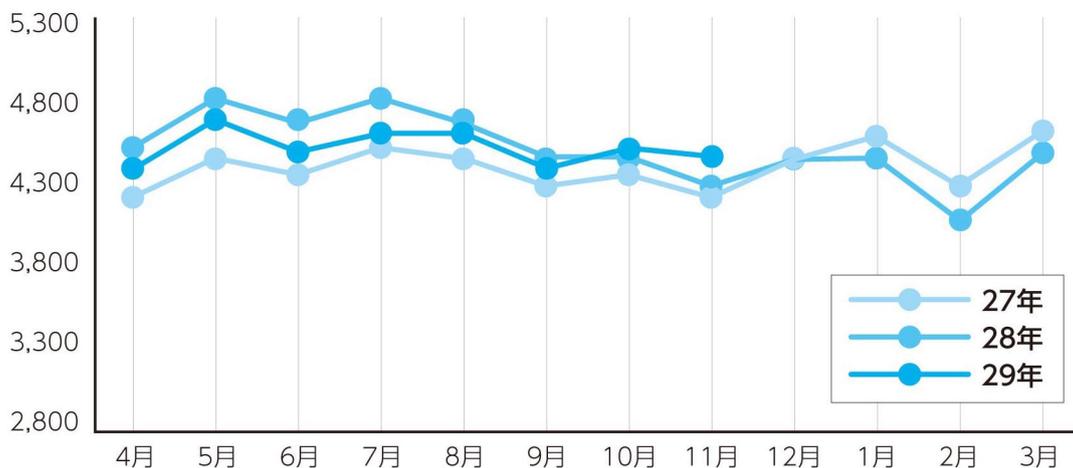


育成牛は種付け前まで預託しており、敷料はおがくずやモミガラ等を使用している。

暑熱対策として扇風機を多く設置、九ヶ月頃に乳房炎が増えるため、注意して飼養管理に努めているとのことでした。

熊本卸売市場は昭和四十七年に県知事から地方卸売り市場の許可を受けて現在は田崎市場の名称で親しまれており、現在では熊本地方卸売り市場の取扱高は青果部門の取扱数量が県全体の五十二、六％、金額では五十九、五％を占めている。

生乳生産状況表



ホクレン十勝家畜市場だより



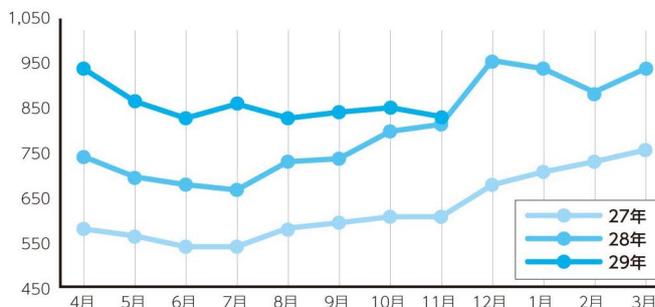
乳牛

- 売買頭数 : 731頭 (成立71.2%)
- 平均価格 (税込) : 835千円 (先月比25↓、前年比12↑)

相場予想

先月は、価格の高騰傾向が続いたことによる府県の購買意欲の低下から平均価格は弱含みで推移しました。今月は購買意欲が高く、平均価格は強含みで推移すると考えられます。

乳牛市場〈初妊牛〉平均価格の推移



黒毛和種・F1

結果速報

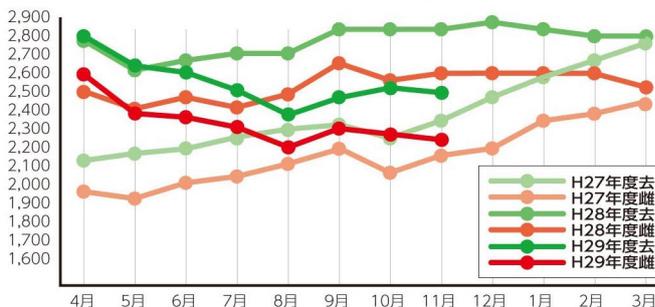
● 売買頭数

- 黒毛和種去勢 **896頭** (成立91.0%)
- 乳用交雑種去勢 **1,182頭** (成立98.2%)
- 黒毛和種雌 **621頭** (成立92.5%)
- 乳用交雑種雌 **1,252頭** (成立99.4%)

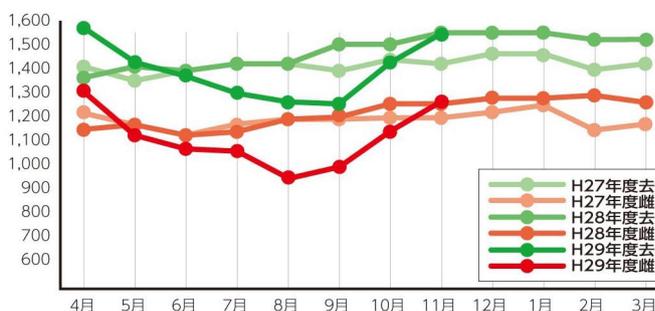
● kg単価

- 黒毛和種去勢 **2,486円** (先月比 29↓)
- 乳用交雑種去勢 **1,532円** (先月比121↑)
- 黒毛和種雌 **2,253円** (先月比 34↓)
- 乳用交雑種雌 **1,256円** (先月比 93↑)

肉牛市場〈黒毛和種251-300kg〉kg単価推移



肉牛市場〈F1〉kg単価推移





年末・年始のご連絡



年末・年始の業務体制については、下記の通りとなっております。ご理解とご協力のほどよろしくお願い致します。

	12/29 金曜日	12/30 土曜日	12/31 日曜日	1/1 月曜日	1/2 火曜日	1/3 水曜日	1/4 木曜日	1/5 金曜日	1/6 土曜日	1/7 日曜日	1/8 月曜日	1/9 火曜日
事務所	平常	午前中のみ	休業	休業	休業	休業	休業	休業	午前中のみ	休業	休業	平常
金融窓口	平常	休業	休業	休業	休業	休業	平常	平常	休業	休業	休業	平常
A T M	平常	8:45~ 17:00	休業	休業	休業	休業	8:45~ 18:00	8:45~ 18:00	休止	休止	休止	平常
生産資材	平常	午前中のみ	休業	休業	休業	休業	休業	休業	午前中のみ	休業	休業	平常
給油所	平常	平常	8:00~ 14:00まで	休業	休業	休業	平常 9:00~ 17:00まで	平常 9:00~ 17:00まで	平常 9:00~ 17:00まで	休業	平常	平常
整備工場	平常	午前中のみ	休業	休業	休業	休業	休業	休業	午前中のみ	休業	休業	平常
生乳事業所	平常	抗生物質 9:00まで 体細胞 9:00まで	抗生物質 のみ 9:00まで	休業	休業	抗生物質 のみ 9:00まで	抗生物質 9:00まで 体細胞 9:00まで	休業	抗生物質 9:00まで 体細胞 9:00まで	休業	平常	平常

☆ただし、牛乳検査・バルク故障の対応については別途詳細をご連絡いたします。

▼年始1月1日～3日は、他の提携金融機関（ゆうちょ銀行、セブン銀行等）のみ、ATMの利用ができます。

▼1月6日～8日の3日間は、JASTEM基盤更改のため、ATMは全面的に不稼働となります。

▼年末年始休業期間中の自動車事故対応について

JAの休業期間中に自動車事故を起こしてしまった場合には、下記手順にて対応していただく必要がありますので、お知らせ申し上げます。

①119番 ※負傷者等がいて、救急車が必要なとき～

②110番 ※事故現場の保存と、状況確認が必要になります～ [車検証・自賠責証書・運転免許証を用意!]

③共済証書を用意の上、「事故受付センター」に連絡

ジ コ は ク ミ ア イ

0120-25893 (フリーダイヤル)

※事故発生時の初動対応（事故受付・レッカー車の手配・レンタカー等）を24時間対応!

※その後の対応については、事故受付センターからJA事故処理担当者に引き継がれ、対応いたします。

フリーダイヤル

0120-25893

※電話料金は無料です。
※携帯電話・PHSからもつながります。